

木のすまい新聞

「シリーズあれから7年」



に共感」されたそうです。お引き渡しの後、ご主人が愛情込めて手入れされてきた庭が7年の期間を経て森のようになっています。

「庭でテントを張ってBBQをしたり、そのまま寝たりして子どもたちと楽しんでいきます。コロナ禍であまり外出できなかったのが、一日中遊んでいました。自然を感じながら過ごすことができる庭があつて本当に良かったです。」とご主人。奥さまは「家が完成したころ長男は4歳で長女は1歳。生き物を捕まえたりどんぐりを集めたりして走り回っていました。大きくなった今では兄妹でサッカーを楽しんでいます。」と感慨深げに話されました。

年を重ねるごとに見た目も使い方も変化しているM様邸。これからのように進化していくのか楽しみです。

木のすまい仕様の家 アウトドアヤード



「設計・施工」

ひょうご木のすまい協議会 正会員

株式会社 山弘

県産木材価格高騰対策実施中！

昨年度まで時限的に実施されてきた「県産木材利用拡大キャンペーン事業」が今年度は「県産木材価格高騰対策」として継続されています。

また、今年度は県産木材の使用量に比べてですが、これまでの50万円から最大80万円まで還元額が拡充になり、更にリフォーム工事も同様にこれまでの10万円から20万円に増額になりました。現在、木造住宅で新築・リフォームをお考えの方は是非、ご活用下さい。

■適用要件

- ・ 兵庫県内の建設業者で県内に建築する新設・リフォームであること
- ・ 令和5年2月 17日までに工事契約を締結する住宅であること

（※工事契約前の申請が必要）

■助成金額

（新築）

- ・ 30%以上50%未満 30万円
- ・ 50%以上80%未満 50万円
- ・ 80%以上 80万円

（リフォーム）

- ・ 内装に30㎡以上 20万円

詳しくはひょうご木のすまい協議会もしくは会員工務店までお問合せ下さい。

ひょうご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介



ひょうご木のすまい協議会

Vol. 92
September
October
2022

地域材利活用 建築デザイン コンテスト in 兵庫 第3回

本コンテストはブランド材として普及が進んでいない兵庫県産木材の利用拡大を目的とし、地域材の従来にはない新しい活用やおもしろい利用や見せ方など工夫を凝らした作品を募集します。居住性やデザイン性に優れた作品はもとより、木材の良さの再発見や利用用途の拡大につながるクリエイティブな作品が揃っております。ぜひご参加ください。

主催/ひょうご木のすまい協議会
協賛/ひょうご木の匠の会

共催/ひょうご木づかい王国学校
後援/兵庫県・兵庫県木材協同組合連合会・神戸新聞社

審査員



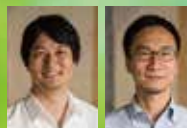
三澤 文子
(Ms建築設計事務所代表)



神家 昭雄
(神家昭雄建築研究室代表)



吉井 歳晴
(WIZ/WIZ ARCHITECTS代表)



小泉 宙生/金山 大
(株式会社スウィング共同代表)

詳しくは『地域材利活用建築デザインコンテスト in 兵庫 運営事務局』までお問い合わせください。TEL:0790-64-0150(月～金 10:00～16:00)

最終審査 2022年9月24日(土) 13:30～16:30

会場 兵庫県民会館 11階 パルテホール

参加方法 当日下記のQRコードよりご視聴ください。

※事前のお申し込みは必要ありません。
※下記のQRコードは、公開審査前日まで地域材利活用コンテストのHPへアクセスします。

審査員と一般観覧者の前で一次審査通過作品のプレゼンテーションを実施。それらの総評を行いながら、審査員がその場で協議し以下の賞を決定します。

最優秀賞[兵庫県知事賞](1点)、優秀賞(2点)、入賞

※上位作品以外の中からも、奨励賞・協賛賞・アンバサダー賞などを決定します。

■ 地域材アンバサダー 同時募集中 ■

地域材利活用コンテストの

- 公開審査のご視聴
- アンバサダーのご応募はコチラから

